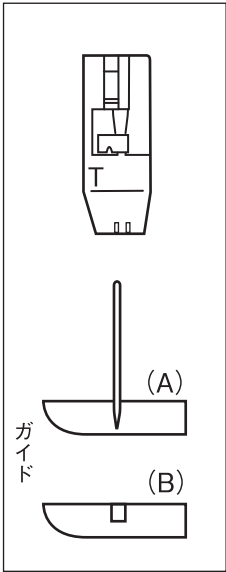
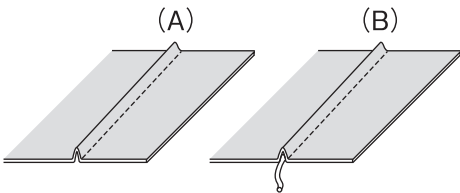


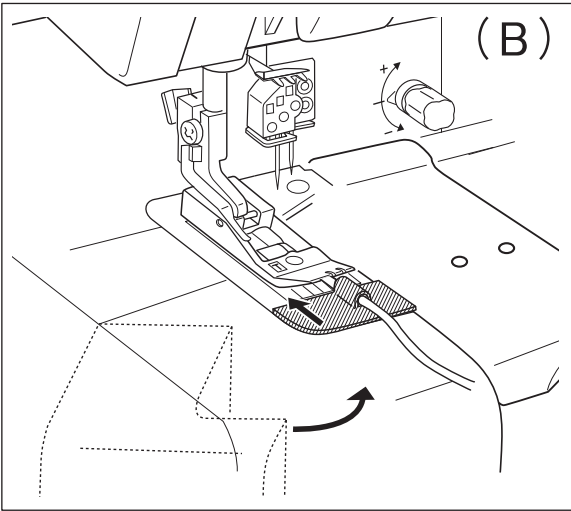
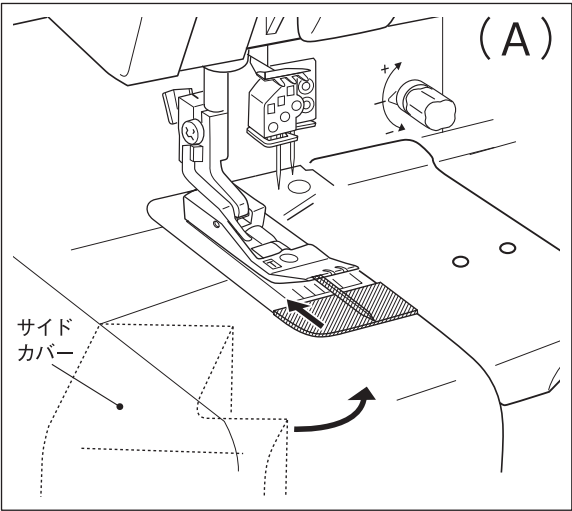
//////////「**ピンタック押え**」の使い方//////////

押え金をピンタック押えに交換することによって、ピンタックが簡単に縫えます。
 ピンタックにはただ生地を盛り上げる方法 (A) と盛り上げた生地の上にヒモを縫い込む方法 (B) とがあります。



2本針3本糸カバーステッチ(3mm)で縫います。

- 1** C2とC3に針を取り付けます。
- 2** 針を一番下にしてから「カバーステッチ切換レバー」を左側にする。
※はずみ車を手で回して上ルーバーが固定されたことを必ず確認すること。
- 3** メス固定ツマミをLOCK側に回して上メスを固定する。
- 4** メスカバーを外してチェーン／カバー用テーブルに付け替える。
- 5** 『ピンタック押え』を取り付ける。
- 6** サイドカバーを開け、針板にガイドAまたはBをセットしてから、サイドカバーを閉じる。
 ■通常のピンタックをするにはガイドAを使用
 ■ピンタックの間にヒモを入れる場合はガイドBを使用し、ガイド穴に糸を通しておく。
- 7** 押え金の下まで生地を入れてから縫い始める。



縫い形式	針	メス	チェーン／カバー用 テーブル	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意とポイント
2本針3本糸 (3mm) カバーステッチ	C-2 C-3	固定	使用	3mm	N	生地にふくらみ模様を作ることができる	ふくらませる場所に線を引き（あとで消せるもので）、それを目安に縫う。生地によっては多少蛇行する場合があるので、その場合は手でサポートすると良い。

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。